

# 博物館学文献目録（2020年）

- ・この文献目録には、2020年1月から同年12月に刊行された、博物館学にかかわる著書および論文・報告等を掲載した。
- ・文献の収集は、新井翠（明治大学大学院生）と竹下春奈（明治大学学生）がおこなった。

## 凡 例

- ・本文献目録では、書籍と論文・報告等に分けて掲載した。それぞれにおいて内容分類はおこなっていない。
- ・掲載項目は、書籍では著者・発行年月・書籍名・出版社、論文・報告等では著者・発行年月・論文等のタイトル、掲載誌、発行元である。
- ・掲載の順番は、筆頭著者氏名（大学や博物館等の場合はその名称）の五十音順である。外国人の著者名は、文献に表記された名称を仮名読みした。中国や韓国のお名前は漢字名を日本語読みしている。
- ・著者の掲載は3名までとし、4名以上の場合は著者3の後に“他”と記した。また編集・編著は（編）、監修は（監）、翻訳は（訳）と表記している。
- ・データの収集にあたっては、おもに国会図書館サーチ、NDL-OPEC、CiNii Booksを参考とした。

## （書 籍）

著者50音順

著者 1	著者 2・3	発行年月	書籍名	出版社
赤坂 憲雄（編）		2020.5	フィールド科学の入口 災害とアートを探る	玉川大学出版部
伊藤 幸司		2020.6	トレハロースを用いた文化財保存の研究と 実践	三恵社
岩城 卓二（編）	高木 博志（編）	2020.2	博物館と文化財の危機	人文書院
内山 淳一		2020.11	めでたし めずらし 瑞獣・珍獣	パイインターナシヨ ナル
大久保 利詔		2020.4	行事・学活に活かす学校美術館作品資料集	小学館
岡本 幸宣		2020.3	未来へ 原爆の凶丸木美術館学芸員 作業日誌2011-2016	新宿書房
落合 知子	波佐見町教育委員 会	2020.2	地域を活かすフィールドミュージアム 波佐見焼窯業地域のまちづくり	雄山閣
一瀬 和夫		2020.3	博物館での展示と学び	アムプロモーション
加藤 幸治		2020.1	渋沢敬三とアチック・ミュージアム 知の共鳴が創り上げた人文学の理想郷	勉誠出版
金山 喜昭		2020.4	転換期の博物館経営：指定管理者制度・独 立行政法人の検証と展望	同成社
川口 幸也		2020.6	ミュージアムの憂鬱 揺れる展示とコレクション	水声社
河島 伸子	小林 真理 土屋 正臣	2020.9	新時代のミュージアム 変わる文化政策と新たな期待	ミネルヴァ書房
木村 至聖	森 久聡	2020.11	社会学で読み解く文化遺産 新しい研究の視点とフィールド	新曜社
京都市動物園生き 物・学び・研究セ ンター		2020.4	いのちをつなぐ動物園	小さ子社

著者1	著者2・3	発行年月	書籍名	出版社
国盛 麻衣佳		2020.1	炭鉱と美術 旧産炭地における美術活動の変遷	九州大学出版会
熊倉 純子	横原 彩 源 由里子、他	2020.3	アートプロジェクトのピアレビュー 対話と支え合いの評価手法	水曜社
クレア・ビジョップ	村田 大輔 (訳)	2020.5	ラディカル・ミュゼオロジー	月曜社
國學院大學研究開発推進機構学術資料センター		2020.3	文化財の活用とは何か	六一書房
古賀 太		2020.5	美術展の不都合な真実	新潮社
古賀 弥生		2020.3	芸術文化と地域づくり ～アートで人とまちをしあわせに～	九州大学出版会
児玉 敏一		2020.3	進化する動物園・水族館	中西出版
小林 龍二		2020.7	驚愕！竹島水族館ドタバタ復活記	風媒社
才津 裕美子		2020.4	世界遺産「白川郷」を生きる リビングヘリテージと文明の資源化	新曜社
志賀 賢治		2020.12	広島平和記念資料館は問いかける	岩波書店
水藤 龍彦		2020.3	日本工芸コレクション ハンブルク美術工芸博物館とユストゥス・プリンクマン	三修社
高橋 鉄雄		2020.1	京都市動物園飼育係ものがたり	京都新聞出版センター
高野 明彦 (監)	嘉村 哲郎 (編)	2020.12	アートシーンを支える	勉誠出版
中野 信子	熊澤 弘	2020.10	脳から見るミュージアム アートは人を耕す	講談社現代新書
永田 靖 (編)	山崎 達哉 (編)	2020.4	記憶の劇場 -大阪大学総合学術博物館の試み	大阪大学出版社
ナターシャ・ムーザー		2020.11	世界の夢の動物園	エクスマレッジ
成瀬 俊彦		2020.10	河内ものづくりルネサンス ～東大阪地域 経済の歴史と工場ミュージアム構想～	パプフル
日本政策投資銀行		2020.1	アートの創造性が地域をひらく 「創造県おいた」の先進的戦略	ダイヤモンド社
野田 邦宏 (編)	小泉 元宏 (編) 竹内 潔 (編)、他	2020.3	アートがひらく地域のこれから クリエイティビティーを生かす社会へ	ミネルヴァ書房
林 容子		2020.8	アトリップ入門 認知症のうつ・イライラを改善する対話型アート鑑賞プログラム	誠文堂新光社
平川 千宏		2020.5	市民活動 資料の保存と公開 草の根の資料を活用するために	日外アソシエーツ
藤野 一夫	文化・芸術を活かしたまちづくり研究会	2020.2	基礎自治体の文化政策 まちにアートが必要なわけ	水曜社
松本 茂章	土屋 隆英、他	2020.3	文化で地域をデザインする 社会の課題と文化を繋ぐ現場から	学芸出版社
宮澤 光	上田 信 (編) 高澤 紀恵 (編) 他	2020.2	世界遺産で考える5つの現在	清水書院
宮津 大輔		2020.3	現代アート経済学Ⅲ 脱石油・AI・仮想通貨時代のアート	ウェイツ

著者1	著者2・3	発行年月	書籍名	出版社
モラヴィア美術館	阿部 賢一 (訳) 須藤 輝彦 (訳)	2020.5	美術館って、おもしろい！-展覧会のつくりかた、働く人たち、美術館の歴史、裏も表もすべてわかる本-	河出書房新社
横山 紘一		2020.10	印刷博物館とわたし	千倉書店
横山 佐紀		2020.8	ミュージアムを知ろう 中高生からの美術館・博物館入門	ペリかん社
吉田 隆之		2020.7	芸術祭の危機管理 -表現の自由を守るマネジメント	水曜社
鷺田 めるろ		2020.12	キュレーターズノート 2007-2020	美学出版
Terry Maple Bonnie M perdue	岩野 俊郎 (訳)	2020.8	動物園動物のウェルフェア	養賢堂

### (論文・報告等)

著者50音順

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
明知 隼二		2020.9	記憶の固有性をつかみなおす： 「ヒロシマ」を語る言葉と平和 記念資料館	同時代史研究第13 号	同時代史学会
朝治 武		2020.10	再出発に向けた大阪人権博物館 の課題と展望	部落解放第795号	解放出版社
東 あずさ		2020.4	県立千葉盲学校における県立中 央博物館との連携授業：博物館 学習をとおしての事例報告	Museumちば：千 葉県博物館協会研 究紀要第46号	千葉県博物館協会
阿部 香奈子		2020.11	おもちゃ美術館がリデザインす る地域の物語：秋田県由利本荘 市、文化財の廃校舎を活用	地方行政第11009 号	時事通信社
雨宮 健太郎		2020.4	来館困難な利用者を対象とした 葛西臨海水族園移動水族館事業 について	Museumちば：千 葉県博物館協会研 究紀要第46号	千葉県博物館協会
網野 加苗		2020.7	科学館等における音響教育に関 する調査	日本音響学会誌第 76巻第7号	日本音響学会
新井 悟		2020.11	川崎市市民ミュージアムの浸水 した考古資料について	月刊考古学ジャース ナル第747号	ニュー・サイエン ス社
新井 卓		2020.5	〈当事者〉と〈非当事者〉を超 えて 耳を澄ます未来の物語	フィールド科学の 入口 災害とアート を探る	玉川大学出版部
新井 久代		2020.3	博物館情報・メディア論授業ノ ート：博物館におけるウェブサ イトによる情報発信について	跡見学園女子大学 人文学フォーラム 第18号	跡見学園女子大学 文学部人文学科
安斎 育郎		2020.8	世界へメッセージ 手を繋ぐ国 際平和博物館：その役割	人権と部落問題第 72巻第8号	部落問題研究所
安藤 達郎		2020.10	足寄動物化石博物館：コアな博 物館の理想と変化	博物館研究第55巻 第10号	日本博物館協会
安藤 亨		2020.2	総合博物館の整備における経営 的視点の導入に関する研究：博 物館整備に関する研究 (7)	日本建築学会東海 支部研究報告集 第58号	日本建築学会東海 支部

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
飯田 卓		2020.9	財団法人日本民族学協会（1942年～1964年）と附属民族学博物館（1937年～1962年）：アーカイブス資料をとおしてその性格をふり返る	文化人類学第85巻第2号	日本文化人類学会
飯田 直樹		2020.6	大阪歴史博物館「なにわ歴史塾」での子ども向けサービス	図書館雑誌第114巻第6号	日本図書館協会
生田 尚志	堀越 まい 佐藤 将之	2020.11	中心市街地活性化を目的とした拠点施設の運営と市民集団の活動展開による参加の形態：八戸市によるポータルミュージアム「はっち」と市民集団「まちぐみ」を事例として	日本建築学会計画系論文集第85巻第777号	日本建築学会
池田 貴夫		2020.9	北海道における博物館園の交流・連携	博物館研究第55巻第9号	日本博物館協会
池田 孝博		2020.5	市立博物館の学芸員活動：柏崎市立博物館を事例に	日本民俗学第302号	日本民俗学会
池田 祐子		2020.3	ベルリン工芸博物館と日本：東アジア美術館設立をめぐる	立命館言語文化研究第31巻第4号	立命館大学国際言語文化研究所
石井 みどり		2020.3	「博物館展示論」企画展示における学生の能動的な動機について	松蔭大学紀要第26号	松蔭大学
石垣 悟		2020.8	山岳信仰と博物館そして民俗文化財	民具研究第160号	日本民具学会
石垣 悟		2020.3	博物館実習報告 学芸員資格の課題と可能性：東京家政学院大学の博物館実習を通して	東京家政学院生活文化博物館年報第29号	東京家政学院生活文化博物館
石川 歩	吉田 香苗	2020.3	科学工作「ぴかっ中」の開発	仙台市科学館研究報告第29号	仙台市科学館
和泉 大樹		2020.3	観光振興に関わる地域組織から見たミュージアム～長野県茅野市を事例として～	日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要第24号	日本ミュージアム・マネジメント学会
和泉 大樹		2020.12	ミュージアムにおける観光プログラムの構築に関する準備的考察：「観光交流施設きらめきファクトリー」の事業コンテンツを事例として	日本観光研究学会全国大会学術論文集第35巻	日本観光研究学会
和泉 大樹		2020.3	地域史を活用した地域づくりにおける愛着の生成とミュージアムの役割：「鉄道のまち新津」を事例として	阪南論集. 人文・自然科学編第55巻第2号	阪南大学学会
伊東 俊祐		2020.3	香港及びマカオのミュージアムのアクセシビリティ実践	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
伊藤 慎二		2020.3	日本国内のホロコースト関連博物館	西南学院大学国際文化論集34巻2号	西南学院大学学術研究所
稲垣 成哲	楠 房子 伊藤 みずほ、 他	2020.3	科学系博物館における2段展示のデザイン：豊橋市自然史博物館のマンガ表現解説法	日本科学教育学会研究会研究報告第34巻第6号	日本科学教育学会
乾 淑子		2020.3	再現展示	民族藝術学会誌第36巻	民族藝術学会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
井上 智勝		2020.12	文化財保存機関としての公立博物館・美術館の危機：地方独立行政法人という運営形態の登場	歴史学研究第1003号	歴史学研究会
井上 力省		2020	NPOによる平和博物館の位置と運動：平和博物館の現代的課題とNPOの活動に着目して	福祉社会研究第20号	京都府立大学福祉社会学部福祉社会研究会
岩瀬 有加		2020.8	博物館・美術館運営における民間活用（上）収益構造にみる各施設の運営状況	ARES不動産証券化ジャーナル第56巻	不動産証券化協会
岩瀬 有加		2020.12	博物館・美術館運営における民間活用（下）様々な官民連携スキーム	ARES不動産証券化ジャーナル第58巻	不動産証券化協会
植木 岳雪		2020.6	博物館学芸員科目のオンライン授業におけるアクティブラーニング	教職・学芸員センター通信第7号	千葉科学大学教職・学芸員センター
上綱 久美子		2020	日本の動物園における子どもを対象としたサインデザイン等のありかたの考察	日本デザイン学会誌第28巻第1号	日本デザイン学会
宇佐江 みつこ		2020.10	美術館職員、または表現をする者として	芸術批評誌第45号	リア制作室
宇治 清美		2020.3	展示評価と来館者研究：展示評価の概略・歴史・事例研究	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
海上 尚美		2020.3	教室レポート「博学連携」の結び目と灯火：都歴研ミュージアム研修をつづけて	歴史と地理第731号	山川出版社
梅村 綾子	宇治原 妃美子	2020	大学博物館の特徴を生かした教育普及活動とその運営組織構築に向けて：学生とともにつくる	名古屋大学博物館報告第35号	名古屋大学博物館
江頭 幸士郎		2020.11	「かべちよる」ってなに？：博物館展示を用いた地方名のアンケート調査の試み	九州両生爬虫類研究会誌第11号	九州両生爬虫類研究会
江川 哲二		2020.7	地方のスポーツ博物館の現状と課題	博物館研究第55巻第7号	日本博物館協会
枝村 美咲	渡邊 重義	2020.11	熊本市動植物園における探究的な学びの提案：-豚足の骨を活用した社会教育-	日本科学教育学会研究会研究報告第35巻第1号	日本科学教育学会研究会
榎本 剛		2020.2	博物館政策の推進とその中での観光政策との連携	博物館研究第55巻第2号	日本博物館協会
遠藤 大介	濱村 伸治 舟橋 位於、他	2020.3	平成29年秋期企画展 国立科学博物館・巡回ミュージアムinサヒメル「かはく（国立科学博物館）から恐竜がやってきた！」開催の記録	島根県立三瓶自然館研究報告第18号	島根県立三瓶自然館
大泉 義一		2020	造形ワークショップの実践を通じた子育て支援における「重層的な関係」の構築（2）そごう美術館『レオナルド・ダ・ヴィンチに挑戦！』の実践から	美術教育学研究第52号	大学美術教育学会
大枝 豊	西海 枝恵	2020.3	化学変化と電池に関する実験を効果的に行える教材の開発	仙台市科学館研究報告第29号	仙台市科学館

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
大枝 豊		2020.3	サーモグラフィカメラを使った展示物	仙台市科学館研究報告第29号	仙台市科学館
大木 真徳		2020.4	大正期の地方企業家フィランソロピーにおける博物館事業の位真：下郷共済会鍾秀館を事例に	博物館学雑誌第45巻第2号	全日本博物館学会
大島 光春		2020.2	伝える術（すべ）を磨く：展示解説のあり方に関する考察	全国科学博物館協議会研究発表大会：資料第27号	全国科学博物館協議会
大高 俊一郎		2020.3	国立ハンセン病資料館における普及啓発のあり方と今後の課題：団体来館者分析を中心として	国立ハンセン病資料館研究紀要第7号	国立ハンセン病資料館
大塚 望		2020.3	博物館の性質変化に関する一考察：鉄道博物館を参考として	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
大貫 麻美	三好 美織 三宅 志穂	2020.11	新型コロナウイルスの影響下における動物園・水族館における教育リソースに関する基礎研究	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会
大野 理恵	細矢 剛 真鍋 真	2020	科博の統合データベース：科学系博物館のデータベースの一例として	デジタルアーカイブ学会誌第4巻第2号	デジタルアーカイブ学会
大原 一興	藤岡 泰寛 江水 是仁	2020.6	出づくり文化の継承におけるエコミュージアムの役割の考察：長野県阿智村清内路集落におけるエコミュージアム活動からその2	住総研研究論文集・実践研究報告集第46巻	住総研
大堀 一至		2020.3	観光対象としてのミュージアム研究：パッケージツアーにおける位置づけ	愛知淑徳大学論集. 交流文化学部篇第10号	愛知淑徳大学交流文化学部
大村 理恵子		2020.7	美術館の建築展における家具の展示	家具道具室内史：家具道具室内史学会誌第12号	家具道具室内史学会
小笠原 喜康	北野 秋男 佐藤 晴雄、他	2020	科学系博物館におけるトランス・サイエンス問題の展示等の調査	研究紀要第99号	日本大学文理学部人文科学研究所
沖久 真鈴		2020.3	動物／人間／仮面：『人間喜劇』という名の動物園へ	ヨーロッパ文化研究第39号	成城大学大学院文学研究科
小国 七慧		2020.3	文学館の「博物館的機能」と「図書館的機能」の再考と文学館の分類の歩み	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
奥西 麻由子		2020.2	高崎市立美術館における連携事業の実践に関する報告	群馬県立女子大学紀要第41号	群馬県立女子大学
奥野 淳兒		2020.12	環境教育学と生物分類学をつなぐ：ビジターセンター的活動を展開する自然史博物館	博物館研究第55巻第12号	日本博物館協会
奥村 弘	小野塚 航一	2020.11	新自由主義時代の博物館と文化財 歴史資料ネットワーク発足二五年：続発する大規模水害の中での保全活動の展開	日本史研究第699号	日本史研究会
尾崎 隆雄		2020.2	幼児造形の展示方法に関する考察（1）自然観察による空間表現と作品展示	児童教育研究第29号	安田女子大学児童教育学会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
長 志珠絵		2020.3	歴史展示におけるジェンダーを問う	国立歴史民俗博物館研究報告第219巻	国立歴史民俗博物館
小佐野 重利		2020.7	提言「21世紀の博物館・美術館のあるべき姿：博物館法の改正へ向けて」から考える今後の博物館制度の検討課題	BELCA news第31巻第172号	建築・設備維持保全推進協会
小田 隆		2020.3	博物館展示におけるイラストレーター役割、これまでとこれから	展示学第59号	日本展示学会
落合 知子	中島 金太郎 鐘ヶ江 樹、他	2020.7	学芸員養成における展示活動を通じた資料保存教育の実践	文化財保存修復学会第42回大会研究発表集	文化財保存修復学会
落合 知子	中島 金太郎	2020.3	陝西省・甘粛省・ウイグル自治区の観光における博物館活用の研究－中国陝西省・河南省・河北省における博物館の現状と観光活用－	長崎国際大学論叢第20巻	長崎国際大学
小野 裕一		2020.4	被災時の博物館	博物館研究第55巻	日本博物館協会
小野寺 翔汰		2020.11	サブカルチャー作品による動物園・水族館への関心惹起および科学教育の効果：メディアミックス作品「けものフレンズ」を例にして	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会
笠原 美智子		2020.9	美術館の管理職に女性が次々と進出している。美術館は変わるのか？	Zenbi=Zenbiフォーラム：全国美術館会議機関誌第18巻	全国美術館会議
可児 光生		2020.9	博物館 学校とミュージアムが一緒につくりあげる学習	初等教育資料第997号	東洋館出版社
加藤 祐大	飯沼 一雄 加藤 浩司、他	2020.11	みなとの博物館による港の賑わい創出：船の科学館、名古屋海洋博物館、横浜みなと博物館の取り組み	月刊建設第64巻第11号	全日本建設技術協会
加藤 ゆき	広谷 浩子	2020.9	外来生物問題をどのように伝えるのか？自然史博物館の取り組み	金属第90巻第9号	アグネ技術センター
かない みき		2020.2	Reggio Emilia 次世代を支援し、作品と出会う場をつくる私設美術館の試み	美術手帖第72巻第1080号	美術出版社
金山 喜昭		2020.3	公立博物館の所管の選択制が博物館行政におよぼす影響に関する一考察	全博協研究紀要第22号	全国大学博物館学講座協議会
金子 智哉		2020.3	四十歳にして博物館学芸員になったお話	博物館学年報第51号	同志社大学博物館学芸員課程
神山 知徳		2020.3	博物館 博学連携ノス、メ：博物館の外で内で	社会科教育第57巻第3号	明治図書出版
唐沢 與希	松井 久美子	2020.9	国天然記念物に“触れる”：地方博物館における貴重標本のマルチメディア活用	化石第108号	日本古生物学会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
河上 康博		2020.1	戦艦「大和」沖縄進出阻止／攻撃のための米軍統合作戦：「大和ミュージアム」と「鉄のくじら館」とのつながり	波涛第45巻第4号	兵術同好会
川瀬 啓祐	椎原 春一	2020.6	動物園動物の福祉の現状と課題：大牟田市動物園における取り組みを例に	日本野生動物医学学会誌第25巻第2号	日本野生動物医学学会
川波 久志		2020.3	福井県立歴史博物館 令和元年度夏季特別展『家事・家電・家庭のうつりかわり：「主婦」の近代』展示を振り返って	リサーチ福井第2号	リサーチ福井編集委員会
川延 安直		2020.5	福島県立博物館の試み 東日本大震災八年目の春にふり返る	フィールド科学の入口 災害とアートを探る	玉川大学出版部
神辺 知加		2020.3	帝室博物館の国立移管および国立博物館設立について－GHQ資料に基づいた一考察	東京国立博物館紀要第55号	東京国立博物館
菊地 真		2020.7	博物館・文化財の危機と再開に向けて	明日への文化財第83号	文化財保存全国協議会
北河 直子		2020.5	博物館と学芸員を取り巻く状況：中野区立歴史民俗資料館を事例に	日本民俗学第302号	日本民俗学会
北村 陽子		2020.9	ヨーロッパの戦争博物館における世界大戦の展示	同時代史研究第13号	同時代史学会
木下 史青		2020.1	世界につながる博物館の展示デザイン－LED照明の標準化と東京国立博物館	電気設備学会誌第40巻第1号	電気設備学会
木村 文		2020.10	非常事態における博物館の短期的な対応の事例について：リトアニア共和国における一斉長期休館時のICT活用	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
木山 加奈子		2020	自然史系博物館におけるボランティア活動がもたらす学習の特徴	日本森林学会大会発表データベース第131巻	日本森林学会
邱 君妮		2020.6	博物館のデコロナイゼーションについて：オランダ研修からの考察	博物館研究第55巻第6号	日本博物館協会
日下 孝	大津 秀穂	2020.3	段ボールを使った展示	仙台市科学館研究報告第29号	仙台市科学館
窪田 雅之		2020.3	明治後期における地方博物館の誕生：松本尋常高等小学校日誌類の記述を中心に	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
栗原 智久		2020.6	「展示」との連携の可能性	図書館雑誌第114巻第6号	日本図書館協会
栗原 祐司		2020.11	ICOMレポート SDGsと博物館	博物館研究第55巻第11号	日本博物館協会
栗原 祐司		2020.4	ICOM京都大会と今後の我が国の博物館	博物館研究第55巻	日本博物館協会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
栗山 究		2020.9	学芸活動を保障する「博物館の自由」の課題：市民企画展一時中止問題を伊藤寿朗博物館論から見る	日本の社会教育第64巻	日本社会教育学会
剣持 久木		2020.3	公共史のすすめ：書物・映像・博物館をめぐって	東海史学第54号	東海大学史学会
小池 陽香		2020.7	19世紀ルーヴル美術館と民衆	Arts and media 第10巻	大阪大学大学院文学研究科文化動態論専攻アート・メディア論研究室
幸泉 満夫		2020.2	未評価出土文化財をめぐる博物館資料学の実践研究(2) 前篇	法文学部論集人文科学編第48号	愛媛大学法文学部
幸泉 満夫		2020.9	未評価出土文化財をめぐる博物館資料学の実践研究(2) 中篇	法文学部論集人文科学編第49号	愛媛大学法文学部
黄 貞燕		2020.3	ジェンダー、歴史教育と博物館：台湾での経験を例に	国立歴史民俗博物館研究報告第219巻	国立歴史民俗博物館
国土交通省北海道開発局管轄部 管轄整備課		2020.4	国立アイヌ民族博物館の建築と設備	月刊文化財第679号	第一法規出版
小谷 超		2020.8	氷見市立博物館と地域回想法：8年の歩み	民具研究第160号	日本民具学会
小玉 敏也		2020	動物園・水族館と学校との連携条件に係る基礎的考察	環境教育第30巻	日本環境教育学会
後藤 和子		2020.4	博物館と地域発展：OECD/ICOM『文化と地域発展：最大限の成果を求めて』を読み解く	博物館研究第55巻	日本博物館協会
後藤 和子		2020.3	博物館の定義の変更が議論されたICOM京都大会：-問われる博物館の社会的役割-	文化経済学第17巻第1号	文化経済学会
小林 めぐみ		2020.5	博物館×アートプロジェクト 大災害・大事故に博物館がむきあう方法	フィールド科学の入口 災害とアートを探る	玉川大学出版部
小林 さやか	加藤 克	2020.10	東京帝室博物館旧蔵鳥類標本コレクションの歴史：オーストラリア博物館に由来する標本に注目して	日本鳥学会誌第69巻第2号	日本鳥学会
小林 さやか	加藤 克	2020.8	東京帝室博物館旧蔵鳥類標本コレクションの歴史：スミソニアン米国立博物館に由来する標本に注目して	タクサ：日本動物分類学会誌第49号	日本動物分類学会
小林 誠	岩西 哲	2020	自然科学館における幼児期を対象とした環境教育の実践	日本生態学会誌第70巻第1号	日本生態学会
駒見 和夫		2020.3	文久の遣欧使節とミュージアムそしてエキシビション	MUSEUM STUDY 明治大学学芸員養成課程紀要31	明治大学学芸員養成課程
駒見 和夫		2020.4	特別支援学校のこどもたちを博物館の学びにつなぐ	Museumちば：千葉県博物館協会研究紀要第46号	千葉県博物館協会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
駒見 和夫		2020.6	博物館の教育と児童生徒と図書室	図書館雑誌第114巻第6号	日本図書館協会
小役丸 幸子		2020.10	航空ファンによるクラウドファンディングを通じた博物館への支援	運輸と経済第80巻第10号	交通経済研究所
齋藤 有里加	下田 彰子 梶並 純一郎、 他	2020	理系大学生のiNaturalistを活用した生物データの可視化体験による野外博物館の資料特性理解	日本科学教育学会 年会論文集第44巻	日本科学教育学会
齋藤 千恵		2020.12	コロナ禍の博物館：博物館における体験とオンライン・ツアー	日本観光研究学会 全国大会学術論文 集第35巻	日本観光研究学会
齋藤 千映美	柴 宏香 田中 ちひろ、 他	2020.3	マダガスカルにおける「持続可能な社会づくり」のための動物園教育プログラム改善の取り組み	宮城教育大学環境 教育研究紀要第22 巻	宮城教育大学環境 教育実践研究セン ター
佐伯 岳春	小館 誓治	2020.3	博物館と保育者養成校における連携の在り方と有効性に関する一考察：学生の実践における「不安」に着目して	湊川短期大学紀要 第56巻	湊川短期大学
坂口 昌子	中西 久実子 村野 正景	2020.3	学芸員、大学教員、大学生が協働で博物館展示解説パネルを「やさしい日本語」でリライトする試み：さらなる協働に向けての問題提起	国際言語文化：国 際言語文化学会学 会誌第6号	国際言語文化学会 事務局
坂本 健	本多 由佳梨	2020.11	視覚に障がいを持つ児童・生徒を対象とした彫刻領域における「表現」と「鑑賞」に関する研究：「手でみる造型展」におけるワークショップとギャラリートークの実践からの考察	児やらい第17巻	尚綱子育て研究セ ンター
佐久間 大輔		2020.9	ICOMの指し示す自然史博物館の将来の機能	金属第90巻第9号	アグネ技術センタ ー
佐久間 大輔		2020	コロナ禍で博物館の受けた影響、見えてきた価値	文化経済学第17巻 第2号	文化経済学会
佐久間 大輔		2020.4	博物館は持続可能性を社会にもたらすか？	博物館研究第55巻	日本博物館協会
佐々木 史郎		2020.3	文化多様性とミュージアム：国立アイヌ民族博物館の試み	文化資源学第18号	文化資源学会
佐藤 和輝		2020.3	1930年代日本における個人経営水族館の設立と水産振興運動：瀧榮六郎と直江津水族館を手がかりに	新潟県立歴史博物 館研究紀要第21号	新潟県立歴史博物 館
佐藤 圭一		2020.11	感染症拡大によりインバウンドを失った水族館運営と課題	博物館研究第55巻 第11号	日本博物館協会
佐藤 公		2020.9	気象災害を軽減するための科学博物館の役割	金属第90巻第9号	アグネ技術センタ ー
佐藤 環		2020.11	生涯学習社会における博物館と学校教育との連携：茨城県立歴史館を事例として	茨城大学教育実践 研究第39号	茨城大学教育学部 附属教育実践総合 センター

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
佐藤 真実子		2020.3	「選ばない」キュレーション：アウトサイダー・キュレーターの選択	民族藝術学会誌第36巻	民族藝術学会
佐藤 美子		2020.8	川崎市民ミュージアム被災収蔵品レスキューについて	博物館研究第55巻第8号	日本博物館協会
佐渡友 陽一		2020.10	日本の動物園の実像とあるべき姿との差異、そして経営形態に伴う構造的限界	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
更科 結希		2020.3	「表現」と「鑑賞」の一体化を図る中学校美術の題材の研究：美術館と連携した「Answer Art」の実践を通して	美術教育学：美術科教育学会誌第41号	美術科教育学会
篠 雅廣		2020.11	新型コロナウイルスと美術館：大阪市立美術館の事例	博物館研究第55巻第11号	日本博物館協会
篠木 由喜		2020.6	東洋文庫の児童、生徒への取り組み	図書館雑誌第114巻第6号	日本図書館協会
篠原 功治		2020.3	愛媛県総合科学博物館におけるSNS活用：5年間の実践と将来の方向性	愛媛県総合科学博物館研究報告第25号	愛媛県総合科学博物館
芝原 暁彦	大道寺 寛	2020.1	未来の博物館をつくる：最新の3D地図技術と、その複合メディア化	地図ジャーナル第186号	日本地図調製業協会
渋谷 美月		2020.9	おうちミュージアムのはじまりとこれから	博物館研究第55巻第9号	日本博物館協会
渋谷 美月		2020.10	大きなコミュニティとなったおうちミュージアム	博物館研究第55巻第10号	日本博物館協会
島 絵里子	八木下 志麻 土屋 順子、他	2020.3	身体的活動と記憶：－盲ろう者の博物館体験に関するインタビューからの一考察－	日本科学教育学会研究会研究報告第34巻第6号	日本科学教育学会
清水 玲子		2020.3	地方創生と博物館の役割に関する一考察	MUSEUM STUDY 明治大学学芸員養成課程紀要31	明治大学学芸員養成課程
下湯 直樹		2020.7	日本オリンピックミュージアムの活動	博物館研究第55巻第7号	日本博物館協会
白井 章詞		2020.3	原爆資料館を活用した平和教育の効果と課題	多文化社会研究第6巻	長崎大学多文化社会学部
新貝 朗		2020.9	資質・能力の育成を目指した地域の博物館や資料館等との連携	初等教育資料第997号	東洋館出版社
新 和宏	後藤 美月	2020.9	サイエンス・リテラシー向上の観点から提言するミュージアムの新たなミッション	金属第90巻第9号	アグネ技術センター
新谷 秀夫		2020.1	文学を形で表現する難しさ：万葉集に特化した博物館の現状と課題	日本文学第69巻第1号	日本文学協会
郷 垣瑩		2020.3	ミュージアム・ショップにおける経営と市場研究：中国陝西歴史博物館の調査から	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
菅野 和郎		2020.3	棚橋源太郎と児童百科辞典	玉川大学教育博物館紀要第17号	玉川大学教育博物館

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
杉山 享司		2020.7	「新作民藝運動と家具」そして「民藝館における家具展示」について	家具道具室内史学会誌第12号	家具道具室内史学会
鈴木 麻里子		2020.3	メトロポリタン美術館における自閉スペクトラム症のある人々に向けた取組	博物館研究第55巻第3号	日本博物館協会
須藤 茂樹		2020.3	地域博物館の活性化と専門演習：上板町立歴史民俗資料館での活動を中心に	四国大学全学共通教育センター年報第6号	四国大学全学共通教育センター
角田 洋一	佐藤 可士和	2020.1	ヤンマーミュージアム：体験を通して企業理念を伝え、学び、育む新しい企業ミュージアム	レジャー産業資料第53巻第1号	総合ユニコム
蘇理 剛志		2020.5	県立博物館の学芸員活動：和歌山県立紀伊風土記の丘を事例に	日本民俗学第302号	日本民俗学会
田井東 浩平		2020.6	高知県立高知城歴史博物館における収蔵庫等の保存環境管理について	文化財の虫菌害第79号	文化財虫菌害研究所
臺 由子		2020.3	18世紀のフランス語辞典にみられるcabinetの項目における展示施設に関する一考察	MUSEUM STUDY 明治大学学芸員養成課程紀要31	明治大学学芸員養成課程
高井 健司		2020.7	指定管理者から地方独立行政法人へ：公立博物館への制度導入をめぐる	博物館研究第55巻第7号	日本博物館協会
高尾 戸美		2020.11	コロナ禍における科学館活動と感染症の伝え方：多摩六都科学館の事例を中心に	博物館研究第55巻第11号	日本博物館協会
高岡 素子	三宅 志穂	2020.11	動物園におけるSNSコミュニケーションの事例的検討	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会
鷹木 朗	田中 梨枝子 染谷 聡	2020.9	芸術館小学生サマースクールとその報告展2017-2019：大学博物館と小学生の「造形遊び」をつなぐ実践	京都芸術大学紀要：genesis第24巻	京都芸術大学
高妻 洋成		2020.8	リニューアルオープンした本館の展示環境	広島平和記念資料館資料調査研究会研究報告第16号	広島平和記念資料館資料調査研究会
高野 恭輔		2020.7	全国の国立美術館の長寿命化のために 中長期保全改修計画の策定	BELCA news第31巻第172号	建築・設備維持保全推進協会
高橋 修		2020.12	「まず出来る、情報発信の工夫」の有する意義	博物館研究第56巻第1号	日本博物館協会
高浜 快斗		2020.8	公立動物園における経営体制の影響に関する一考察	経営研究第71巻第2号	大阪市立大学経営学会
高林 陽展		2020.3	メディカル・アーカイブズから社会へ：ベスレム病院における博物館・ギャラリーの試みから学ぶ	歴史学研究第994号	歴史学研究会
高山 陽子		2020.3	植民地監獄における正義の語り：旅順監獄博物館の事例から	亜細亜大学国際関係紀要第29巻第2号	亜細亜大学国際関係研究所

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
滝口 正哉		2020.2	文化芸術施設3331 Arts Chiyodaにおける地域連携型展示の課題と展望	教職・学芸員課程研究第2号	東京女子大学教職課程・学芸員課程
滝本 昌子		2020.1	美術館が行う、ビジネスパーソン向けの鑑賞セミナー	全国美術館会議機関誌第17巻	全国美術館会議
武井 二葉	山本 哲也	2020.10	1900年代前半の日米英における視覚しょうがい児教育と博物館	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
武井 二葉		2020.4	地域博物館における「地域」の表象	博物館学雑誌第45巻第2号	全日本博物館学会
武居 利史		2020.9	美術館と「学習の自由」：憲法の基本的人権、「表現の自由」との関わりから	日本の社会教育第64巻	日本社会教育学会
武田 剛朗		2020.10	デジタルミュージアムと地方史研究の関係性：大網白里市デジタル博物館の事例より	地方史研究第70巻第5号	地方史研究協議会
多田 文夫		2020.3	公立博物館への資料寄贈と寄託：東京都足立区における資料保存の最前線	博物館研究第55巻第3号	日本博物館協会
龍 善暢		2020.2	博物館は観光資源のバックボーン	博物館研究第55巻第2号	日本博物館協会
田中 洋一		2020.2	「北海道はゴールデンカムイを応援しています。スタンプラリー」による博物館を活用した北海道の観光施策	博物館研究第55巻第2号	日本博物館協会
棚橋 沙由理		2020.6	ICOM京都で模索した新たな大学博物館の活動展開：第19回UMAC大会に参加して	博物館研究第55巻第6号	日本博物館協会
棚橋 沙由理		2020	持続可能な社会に向けて理工系大学博物館における異分野融合への挑戦～Object-Based LearningによるSTEAM教育の可能性を探る～	科学教育研究第44巻第1号	日本科学教育学会
棚橋 沙由理		2020.10	大学博物館における自校研究者のエピソード紹介	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
棚橋 沙由理	齊藤 有里加 高木 康博	2020.2	伝統知と先端知が交わる知の交差点を目指して：東京農工大学科学博物館の新たな試み	全国科学博物館協議会研究発表大会資料第27号	全国科学博物館協議会
棚橋 沙由理		2020	理工系大学博物館で科学技術の未来を考える～モノとヒトを介した学びのデザイン～	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会
田辺 智隆		2020.2	地域の魅力を引き出す博物館：長野市を例にして	博物館研究第55巻第2号	日本博物館協会
田邊 里奈		2020	非日常の場での体験と学びの試行：動物園・水族館での取り組み	日本デザイン学会誌第28巻第1号	日本デザイン学会
丹野 美紀		2020.3	展示学習におけるタブレット端末活用の効果と課題	仙台市科学館研究報告第29号	仙台市科学館
千木良 芳範		2020.9	沖縄県博物館協会のあゆみとこれからの課題	博物館研究第55巻第9号	日本博物館協会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
塚本 順平		2020.3	「医療衛生系博物館」の提唱と分類について	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
土井 進		2020.3	唐澤博物館と『教育博物館』の教材学的意義	教材学研究第31巻	日本教材学会
土井 進		2020.3	唐澤富太郎の『教師の歴史』(1955)から『教育博物館』(1977)への質的転換：筆跡による教育者の人間像の探究	研究論集第5号	淑徳大学人文学部紀要委員会
土屋 雅人		2020.5	博物館からMUSEUMへ：日本の博物館の未来	千葉史学第76号	千葉歴史学会
寺岡 聖豪		2020.3	公害とミュージアム	福岡教育大学紀要. 第4分冊、教職科編 第69号	福岡教育大学
戸田 康太	小林 桂子 小河原 美波、 他	2020.9	美術館展示における様々な視覚能力に対応した「触図マンガ」の設計検討	日本バーチャルリアリティ学会論文誌第25巻第3号	日本バーチャルリアリティ学会
戸田 孝		2020.11	科学館で得た知識を応用するスキルの修得への動機づけ	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会
戸館 真人		2020.10	竹島水族館の取り組み	博物館研究第55巻第10号	日本博物館協会
外池 智		2020.3	地域における継承的アーカイブと学習材としての活用(2)「館山歴史公園都市」構想と「館山まるごと博物館」を事例として	秋田大学教育文化学部教育実践研究紀要第42号	秋田大学教育文化学部附属教育実践研究支援センター
トノムラ ヒトミ		2020.3	ジェンダー研究と歴史展示の課題	国立歴史民俗博物館研究報告第219巻	国立歴史民俗博物館
鳥羽 都子		2020.4	地方公立美術館における新しい社会的役割を開発する改革の試み：-岐阜県美術館の事例を中心に-	文化経済学第17巻第1号	文化経済学会
富田 英典		2020.10	時間の二重化とARミュージアムアプリ	関西大学社会学部紀要第52巻第1号	関西大学社会学部
富原 圭子		2020.3	地域の美術や美術文化との出会いを作る学習支援プログラムの工夫：美術館鑑賞教材「ニシムイ」の開発と中学校鑑賞授業の連携・協働を通して	沖縄県立博物館・美術館美術館紀要第9号	沖縄県立博物館・美術館
長井 美暁		2020.6	京都市美術館（通称：京都市京セラ美術館）(京都市)保存と活用の難題を両立：可逆性のある改修と大胆な改修をミックス	日経アーキテクチャ第1169号	日経BP
中島 金太郎		2020.3	仏閣博物館の定義および概念に関する研究	観光学論集第15巻	長崎国際大学国際観光学会
中嶋 紀菜里	片桐 由希子 清水 哲夫	2020.3	観光地域振興における博物館の役割と担い手	観光科学研究第13号	首都大学東京大学院都市環境科学研究科観光科学域
中条 武司		2020.12	都市圏の博物館におけるビクターセンター機能	博物館研究第55巻第12号	日本博物館協会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
中村 睦男		2020.4	民族共生象徴空間「ウボボイ」の意義と今後の運営	月刊文化財第679号	第一法規出版
永山 未沙希		2020.5	博物館資料を用いた授業と地域：神戸市立博物館蔵伊能図を例として	地図情報第40巻第1号	地図情報センター
那須 香織	山田 高大	2020.3	アンケートから見る展示の成果と今後の課題：「華ひらく皇室文化」展と「武器ゾクゾク！」展	学習院大学史料館紀要第26号	学習院大学史料館
並木 美砂子		2020.10	ロンドン動物園のペンギンプールから学ぶこと：近代建築思想と生物中心主義の関係	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
新名 佐知子		2020.7	秩父宮記念スポーツ博物館とデジタルアーカイブ：スポーツ資料の特性とネットワークに貢献する未来	デジタルアーカイブ学会誌第4巻第3号	デジタルアーカイブ学会
新見 隆		2020.7	ミュージアムと家具、インテリア：ジャポニズムの還流「コンテキスト」と、MAKオーストリア国立工芸美術館における家具展示について	家具道具室内史：家具道具室内史学会誌第12号	家具道具室内史学会
新村 龍也	木村 敏之	2020.3	自然史系博物館資料におけるデジタル3D標本とその活用：Kentriodon nakajimai (Odontoceti, Kentriodontidae)の復元画制作	群馬県立自然史博物館研究報告第24号	群馬県立自然史博物館
西村 秀樹		2020.10	「公益性」の復権を：リバティおおさかとコロナ禍	部落解放第795号	解放出版社
新田 宏子		2020.3	兵庫県立考古博物館とコミュニティ	兵庫県立考古博物館研究紀要第13号	兵庫県立考古博物館
沼崎 麻子		2020.3	大学博物館での展示解説を活用した成人ASD（自閉スペクトラム症）当事者と非当事者学生対象の就労支援プログラムの開発とプログラム内設問の評価：個別解答可能問題を中心に	北海道大学大学院教育学研究院紀要第136号	北海道大学大学院教育学研究院
橋本 博文		2020.1	グルベンキアン・プライズとは何か：イギリスにおける博物館活動顕彰制度	明日への文化財第82号	文化財保存全国協議会
橋本 博文		2020.7	本物を展示する博物館：韓国・漢城百済博物館とスウェーデン・ヴァーサ博物館	明日への文化財第83号	文化財保存全国協議会
橋本 雄太		2020.4	[B24] 音声読み上げを活用した中世文書資料のオンライン展示	デジタルアーカイブ学会誌第4巻第2号	デジタルアーカイブ学会
羽角 正人		2020.3	山形県立博物館収蔵資料・動物データベースの更新作業	山形県立博物館研究報告第38号	山形県立博物館
長谷川 賢二		2020.9	徳島県博物館協議会の軌跡	博物館研究第55巻第9号	日本博物館協会
花木 良	吉井 貴寿	2020	科学館における算数・数学展示物の拡充に向けた一考察	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
濱上 知樹		2020.3	小袖屏風を対象としたインタラクティブ展示システムの開発	国立歴史民俗博物館研究報告第220巻	国立歴史民俗博物館
林 みちこ	寺門 臨太郎 水野 裕史	2020.3	大学所蔵の卒業生作品を活用した展覧会企画：博物館実習での実践事例にもとづく考察	美術教育学研究第52号	大学美術教育学会
林 道義		2020.3	日本における燻蒸技術史－燻蒸技術の歴史の変遷と文化財燻蒸	全博協研究紀要第22号	全国大学博物館学講座協議会
原 礼子		2020.4	ユニバーサルミュージアムへのあゆみ	Museumちば：千葉県博物館協会研究紀要第46号	千葉県博物館協会
原田 和彦		2020.8	資料保存問題 台風一九号災害における長野市立博物館の活動：民間所在の未指定文化財に対して	地方史研究第70巻第4号	地方史研究協議会
原田 和彦		2020.8	長野市立博物館におけるレスキュー活動	博物館研究第55巻第8号	日本博物館協会
原山 浩介		2020.5	「移民展示」の課題と可能性	千葉史学第76号	千葉歴史学会
針谷 亜希子		2020.9	科学館の展示と日常を繋ぎ、参加者の活動で展示を深化させる取り組み：フィールドワーク「水を知る旅に出よう」を例に	金属第90巻第9号	アグネ技術センター
平林 永里加	夏目 欣昇	2020.6	東海圏のミュージアムにおける作品デジタルデータと資料室による鑑賞支援の活用状況	日本建築学会技術報告集第26巻第63号	日本建築学会
平松 玲治	嶺岸 さゆり	2020.3	沖縄美ら海水族館における観光振興の取り組みに関する考察	公園管理研究第13巻	公園管理運営研究所
広瀬 浩二郎		2020.11	世界をつなぐユニバーサル・ミュージアム：“触”の大博覧会から2025大阪万博へ	博物館研究第55巻第11号	日本博物館協会
藤 浩志		2020.3	十和田市現代美術館とは何か？：OSとデモンストレーション	都市計画第69巻第2号	日本都市計画学会
藤井 浩樹		2020.11	ドイツのハノーファー動物園における生物多様性教育の取り組み	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会
藤田 茂		2020.3	目白学園遺跡出土品資料室における館園実習の試みと今後の課題：『博物館実習ガイドライン』に則して	目白大学高等教育研究第26号	目白大学教育研究所
二葉 俊弥		2020.3	台湾の近代建築利用博物館について	全博協研究紀要第22号	全国大学博物館学講座協議会
二葉 俊弥		2020.3	我が国の二輪車と展示施設について	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
古本 泰之		2020.3	日本における「観光施設」としての美術館の分布と展示内容の傾向：旅行ガイドブック掲載施設を分析事例とした試論	杏林大学外国語学部紀要第32号	杏林大学外国語学部
彭 露		2020.3	中国博物館学史をめぐって：博物館理論の検討を中心に	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
細矢 剛		2020.9	博物館の生物多様性情報の利用：世界の潮流と日本の現状	金属第90巻第9号	アグネ技術センター
堀田 文		2020.2	シカゴ美術館における写真の保存と修復の現状	日本写真学会誌第83巻第1号	日本写真学会
堀切 正人		2020.3	地方美術館におけるアーカイブ活動の現状	民族藝術学会誌第36巻	民族藝術学会
本間 友		2020.10	あたらしいミュージアムをつくる：慶應義塾ミュージアム・コモンズ（第1回）創造的「空き地」で何が起こるのか	三田評論第1248号	慶応義塾
牧野 遼作	坂井田 瑠衣 居間 友里子、 他	2020.9	子供を「主役」とする教育的活動の相互行為分析：博物館における展示物解説を対象として	社会言語科学第23巻第1号	社会言語科学会
正村 美里		2020.10	ソーシャルインクルージョンのプラットフォームをめざして：新たな魅力発信の手法を探る	博物館研究第55巻第10号	日本博物館協会
益田 兼房		2020.8	美術品と歴史的建造物の防災	博物館研究第55巻第8号	日本博物館協会
町田 小織		2020.10	日本における企業博物館とその多様性に関する一考察：計量テキスト分析による類型化と可視化を通して	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
松島 潤平	乾谷 翔 村田 涼、他	2020.1	現代の美術館建築における室と仕上げのレイアウトによる空間の統合手法	日本建築学会計画系論文集第85巻第767号	日本建築学会
松田 陽		2020.4	ICOM博物館定義の再考	博物館研究第55巻	日本博物館協会
松田 隆美		2020.3	慶應義塾ミュージアム・コモンズ：三田キャンパスの創造的「空き地」	三田評論第1242号	慶応義塾
松本 朱実	伊藤 英之 瀬古 祥子	2020.11	一枚ポートフォリオ評価(OPPA)を用いた動物園教育のデザインと評価：京都市動物園の学校対応プログラム「動物の骨格」を事例に	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会
松本 朱実	安宅 範子 穴戸 正芳、他	2020.10	標本資料を媒介させて子どもの能動的な生命概念構築を支援する動物園教育のデザインと評価：神戸市立王子動物園「動物のからだ探検隊」の事例から	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
松山 沙樹		2020.9	新しい世界にふれる鑑賞プログラム 京都国立近代美術館「感覚をひらく」事業から	全国美術館会議機関誌第18巻	全国美術館会議
馬原 潤二		2020.1	メモリーとしてのミリタリー：欧州軍事博物館の国民統合機能に関する比較考察	ふびと第71号	三重大学歴史研究会
丸尾 依子		2020.3	民俗芸能に着目した創作活動と博物館活動：天津司の舞をモチーフとした演劇作品「ヤマガヒ」の制作と上演を事例として	山梨県立博物館研究紀要第14巻	山梨県立博物館

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
水谷 長志		2020.3	MLA連携〔論〕は学部学生の新たな調査研究メソッドになるだろうか？：ミュージアムの中のライブラリ&アーカイブで構想した（MLA連携）から大学の教育現場で提案する新たなリサーチ・メソッドとしての〈SLA連携〉へ	跡見学園女子大学人文学フォーラム第18号	跡見学園女子大学文学部人文学科
水谷 亜希	烏賀陽 梨沙	2020.6	京都国立博物館におけるボランティア活動の展開とその意義：京博ナビゲーター	京都国立博物館学叢第42号	京都国立博物館
水谷 裕佳		2020.3	地理的境界と展示活動：ワイキキ水族館における環境と文化の展示を事例として	境界研究第10号	北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
見田 隆鑑		2020.3	椋山歴史文化館の展示改善に関する研究報告	椋山女学園大学文化情報学部紀要第19巻	椋山女学園大学文化情報学部
見田 隆鑑	柝窪 優二	2020.3	地域とともにつくる地方仏の映像アーカイブとその普及・活用に関する研究	椋山女学園大学研究論集 社会科学篇第51号	椋山女学園大学
三橋 弘宗		2020.3	自然史博物館の技法が導く新たな価値創造	展示学第59号	日本展示学会
三原 悠希子		2020.9	地域の美術館と連携した、自ら形や色などに働き掛け、見方や感じ方を広げる鑑賞活動	初等教育資料第997号	東洋館出版社
宮北 剛己		2020.12	あたらしいミュージアムをつくる：慶應義塾ミュージアム・コモンズ（第3回）デジタルとアナログの融合を目指して：KeMCo StudI/Oの挑戦	三田評論第1250号	慶應義塾
三宅 拓也		2020.3	日本近代建築史における博物館研究	建築史学第74号	建築史学会
三宅 志穂	高岡 素子 大貫 麻美	2020.11	動物園展示に反映される環境倫理トピックに関する一考察	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会
宮坂 慎司	半田 こづえ	2020.7	触れるアートの“いま”と“これから”（6）メトロポリタン美術館「Picture This!」	視覚障害：その研究と情報第386号	視覚障害者支援総合センター
宮坂 慎司	半田 こづえ	2020.8	触れるアートの“いま”と“これから”（7）メトロポリタン美術館「Seeing Through Drawing」	視覚障害：その研究と情報第387号	視覚障害者支援総合センター
宮坂 慎司	中臺 久和巨	2020.9	触れるアートの“いま”と“これから”（8）ミュージアムの未来へ、「路上」からの挑戦	視覚障害：その研究と情報第388号	視覚障害者支援総合センター
宮崎 亮介	赤松 直 原田 勇希、他	2020.3	教員養成課程の学生が科学系博物館に感じた教育実践への可能性の分析：高知県の学校における理科教育への活用を見据えて	高知大学教育学部研究報告第80号	高知大学教育学部
三好 美織		2020.11	北欧の動物園にみる生物多様性教育の取り組み	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会研究会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
向井 隆盛		2020.9	教育委員会 博物館・美術館等を活用した子供パワーアップ事業の推進	初等教育資料第997号	東洋館出版社
向井 隆盛		2020	博学連携による伝統や文化に関する教育：埼玉県における「博物館・美術館等を活用した子供パワーアップ事業」を事例にして	和文化教育研究紀要第14号	和文化教育研究交流協会
村田 麻里子		2020.9	ショートプレゼンテーション コロナ禍における展示空間の拡張(?)：ミュージアムのオンライン化の模索と葛藤	情報通信学会誌第38巻第1・2号	情報通信学会
村田 麻里子		2020.10	オークランド戦争記念博物館にみるニュージーランドの多文化主義	関西大学社会学部紀要第52巻第1号	関西大学社会学部
村田 眞宏		2020.9	川崎市市民ミュージアムの被災と救援活動	全国美術館会議機関誌第18巻	全国美術館会議
目代 邦康		2020.3	日本のジオパーク活動に関連したソーシャルビジネスの現状：桜島ミュージアムの例	人間情報学研究第25巻	東北学院大学人間情報学研究所
持田 誠		2020.11	コロナ関係資料収集の意義と必要性	博物館研究第55巻第11号	日本博物館協会
本橋 仁		2020.7	プロモーションからステートメントへ：近代における家具の「選択」可能性の発生と展示手法の関係について	家具道具室内史：家具道具室内史学会誌第12号	家具道具室内史学会
森 朋久		2020.3	地域博物館における古文書学習会対応私論	MUSEUM STUDY 明治大学学芸員養成課程紀要31	明治大学学芸員養成課程
森川 智成		2020.10	部屋の中の象：アメリカ合衆国ホロコースト記念博物館とヒロシマ	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
森崎 玲大	小島 仁志 金澤 朋子、他	2020.3	動物園における展示ゾーン別の来園者満足度と管理運営上の課題	ランドスケープ研究：日本造園学会誌第83巻第5号	日本造園学会
森崎 玲大	井福 絢音 金澤 朋子、他	2020.7	動物園における飲食サービスの実態と課題	環境情報科学論文集ceis第34巻	環境情報科学センター
森(安齊) 沙耶	奥本 素子	2020.8	科学館におけるハンズ・オン展示の親子での対話の分析	科学技術コミュニケーション第27号	北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門
森滝 丈也		2020.2	熊野灘漸深海帯の無脊椎動物における水族館と研究者の連携	日本動物分類学会誌第48号	日本動物分類学会
森滝 丈也	杉村 誠 東地 拓生	2020.8	水族館における深海性棘皮動物の飼育研究	海洋と生物第42巻第4号	生物研究社
森田 澄人		2020.9	これからの地学教育に答える、感じて学ぶ地質標本館へ	金属第90巻第9号	アグネ技術センター

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
森 廉華		2020.3	博物館における日中学術交流史の研究：東京国立博物館の特別展示を中心に	國學院大學博物館學紀要第44輯	國學院大學博物館學研究室
矢野 健一	五味 佑麻 林 亮太	2020.3	考古学と美術の共同展示プロジェクト	杉沢遺跡 2017年発掘調査概報（立命館大学文学部考古学実習研究報告第3冊）	立命館大学文学部
矢野 真志		2020.12	観光地の小さな博物館によるビジターセンター的活動と地域振興	博物館研究第55巻第12号	日本博物館協会
山内 宏泰		2020.5	記憶の改修と修復から、表現の創出へ	フィールド科学の入口 災害とアートを探る	玉川大学出版部
山口 徹		2020.1	鷗外における博物館改革の素地：ある博物館人をめぐって	鷗外第106号	森鷗外記念会
山口 勇氣	山口 友里子	2020.11	樹脂化石「琥珀“Copal”」の教材化と教育効果－科学館と小学校における実践を通して－	日本科学教育学会年会論文集第44巻	日本科学教育学会
山本 順司	江田 真毅 山下 俊介	2020.10	博物館におけるレンタルスペース事業の可能性：北海道大学総合博物館を例にして	博物館学雑誌第46巻第1号	全日本博物館学会
山本 順司	江田 真毅 山下 俊介	2020.4	博物館活動におけるカフェ設置のベネフィットとコスト	博物館学雑誌第45巻第2号	全日本博物館学会
山本 清龍		2020.12	国立公園のビジターセンターの利用の促進にむけて	博物館研究第55巻第12号	日本博物館協会
山本 哲也		2020.4	瀧榮六郎の水族館思想	博物館学雑誌第45巻第2号	全日本博物館学会
山本 ひとみ		2020.6	神戸国際大学と神戸ファッション美術館との取り組みに関する報告	神戸国際大学紀要第99号	神戸国際大学学術研究会
山本 桃子		2020.2	公共圏としてのミュージアム	日本の科学者第55巻第2号	日本科学者会議
山本 桃子		2020.6	対話の場としてのミュージアム：フィンランドのエデュケーショナル・キュレーターに着目して	早稲田教育評論第34巻第1号	早稲田大学教育総合研究所
百合草 美玲	夏目 欣昇	2020.2	東海圏の歴史系ミュージアムにおけるデジタルギャラリーの活用状況	日本建築学会東海支部研究報告集第58号	日本建築学会東海支部
横山 佐紀		2020.10	ミュージアムの困難：パンデミックと、他者に見られ、聞かれること	群像第75巻第10号	講談社
四角 隆二		2020.3	公立博物館における博物館資料の寄贈とその活用：岡山市立オリエント美術館の事例から	博物館研究第55巻第3号	日本博物館協会
四ッ谷 奈津子		2020.7	太陽ミュージアム設立の経緯：パラリンピックと中村裕博士	博物館研究第55巻第7号	日本博物館協会

著者1	著者2・3	発行年月	論文名	掲載誌	発行
來田 享子		2020.7	スポーツ資料の収集保存を支えるスポーツ博物館ネットワークの必要性	博物館研究第55巻第7号	日本博物館協会
劉 陽		2020.11	新型コロナウイルスパンデミック下での中国博物館界の対応と今後の課題について	博物館研究第55巻第11号	日本博物館協会
脇谷 草一郎	杜 之岩	2020.2	遺跡保存施設の環境設計	月刊考古学ジャーナル第736号	ニュー・サイエンス社
渡辺 友美	千葉 和義	2020.3	教室ミュージアム 海のめぐみをいただきます！展：海洋教育促進を目指した巡回展の開発と今後の展開	展示学第59号	日本展示学会
渡邊 美喜		2020.2	日本におけるミュージアム・アーカイブズの萌芽：戦後草創期開館の美術館にみる	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻研究年報第9号	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻